

発行 NPO 法人名古屋市腎友会 名古屋市熱田区二番 2 の 18 の 24 今津ビル 201 号  
TEL 052.653.6480 FAX 052.653.3271 発行責任者 高橋元治 発行日 平成 22 年 7 月

## 愛知県議団、名古屋市議団懇談会を開催

### ■ NPO 法人名古屋市腎友会と地域企画委員会「健康・医療・福祉部会」 政策懇談会が行なわれる

6 月 7 日（月）愛知県議会議員（民主党）柏熊光代氏が代表を務める地域企画委員会が、愛知県会議事堂 4F 第 6 会議室で行なわれました。

### ■懇談内容（要望 & 回答）

#### 1. 県単事業である身体障害者医療費助成制度の堅持

（要望）重度心身障害者医療費助成制度一覧をみると、愛知県を含めて 6 県しか、所得制限・自己負担なし、の所が無く負担が増えてきたので、是非今までどおり、県での医療助成制度の堅持をお願いしたい。

（回答）腎友会からも後期高齢者医療制度で要望をだしてもらったように、私たちも随分論議したが、やはり心身障害者医療助成制度も同様に県としては、65 歳～75 歳はゆずれない。そのかわり所得制限なし、自己負担なしを堅持する。

#### 2. 透析患者の介護・送迎（一体）への助成

（要望）透析患者の現状を報告して、透析患者の平均が 65.3 歳で今後、車椅子で通う人も多くなって、通院の問題である。

（回答）診療報酬が下がっているので、病院に再投資するお金がない。知り合いが透析施設を経営しているが、施設が古くて、患者には申し訳ない。いい環境で透析をやってもらいたい。送迎の件も診療報酬と関係する。



民主党愛知県連地域企画委員会の懇談会

### 3. 肺炎球菌ワクチン予防接種の県助成のお願い

（要望）70 歳以上の死亡率の第 4 位が肺炎である。しかし、肺炎球菌ワクチン予防接種が 6,000 円～8,000 円と高額である。肺炎で入院すると一日 28,000 円かかり、高負担になる。予防医学の見地から予防接種をうつことで医療費削減につながる。現在、財政が厳しく公費助成が出来ないところもあり、格差是正と安心・安全の点から県で 1,000 円程度の公費助成を要望したい。

（回答）日本は予防医療が遅れている。今後はワクチン行政をすすめる状況である。定期接種がベストなんだろうが、現状として、地方の声として、各自治体での公費助成。そして、県での公費助成と進んでようやく国がということになるんだろう。

### ■終了した議員懇談会

●6 月 3 日（木）日本共産党名古屋市議団懇談会  
議員側：鷺野恵子団長、江上博之幹事長  
腎友会：3 名

●6 月 7 日（月）民主党愛知県連地域企画委員会  
議員側：国会議員 2 名、県会議員 9 名  
腎友会：18 名

●6 月 11 日（金）自民党愛知県議会議員団団長と懇談会

議員側：久保田浩文団長、大竹正人政調会長  
腎友会：10 名

●6 月 17 日（木）公明党愛知県議会議員団懇談会  
議員側：7 名全員  
腎友会：10 名

●6 月 17 日（木）4 党（民主・自民・公明・共産）  
名古屋市議団懇談会  
議員側：20 名  
腎友会：12 名



名古屋市議団懇談会



自民党県議団久保田浩文団長と懇談



公明党県議団へ陳情